



「夏の結膜炎」

梅雨に体調を崩すいわゆる夏風邪は結膜炎症状を伴うことがあり感染性結膜炎として扱います。原因はウイルス、細菌、或は両方の混合感染です（表参照）。

夏は高温多湿を好むウイルスが活発になる時期で、アデノウイルスが代表的です。アデノウイルスは感染性胃腸炎の原因にもなりませんが、多くの亜型が存在し、「プール熱」や「はやりめ」と呼ばれる感染力の強い結膜炎を起す型が存在します。感染すると目の腫れ、充血、眼脂、流涙など症状が出ます。

まぶたの腫れはリンパ液の流れが悪くなるため、感染で増殖したリンパ球が頸部や耳前部のリンパ節に

集まり、触ると痛い、硬いなど特徴が出ます。（図）

結膜の毛細血管の数が増えて充血し、結膜が腫れて眼脂や流涙が起こります。眼脂は一般に透明ですが、膿が混じるような場合は細菌との混合感染を考えます。

感染性結膜炎になったら、治療には抗菌点眼薬と抗炎症点眼薬を1日数回使います。すぐ自覚症状がな

くなくても結膜炎は急には改善しませんので、点眼は継続し症状がひどい場合は内服薬も併用します。

日常生活の注意点は石鹸を使って流水中での手洗いを、ペーパータオルを使うか、自分だけタオルを別にすると、そして大事なことは、外出せず十分に休養することです。体力、免疫力が落ちているので、夏風邪は治りが遅く、結膜炎も長引くからです。

感染性結膜炎

結膜充血



結膜炎をおこすウイルス・細菌

ウイルス	細菌
アデノウイルス	黄色ブドウ球菌
エンテロウイルス	溶血性レンサ球菌
ヘルペスウイルス	肺炎球菌
コクサッキーウイルス	インフルエンザ桿菌

伊田眼科クリニック

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○					△
12:30	○	○					△
15:30	○	手術					△
18:30	○						△

【休診日】木・土曜午後
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズIIビル1階

http://www.ida-ganka.com

